

情報処理学会東北支部だより

第 211 号

発行責任者 牧野正三（支部長）
事務局 鈴木 基之（庶務幹事）
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05
東北大学工学部 電子・情報系 本館
Tel: 022-795-7112
Fax: 022-795-7112
email: ipsj-tohoku-shomu@makino.ecei.tohoku.ac.jp

1 情報処理学会東北支部記事

1.1 平成 18 年度支部総会報告 (記事通番 06-01)

平成 18 年 5 月 10 日（水）13 時 00 分より，東北大学工学部電子情報システム・応物系 451・453 号室において開催され，西関支部長を議長として下記案件を異議なく承認可決した．出席者 180 名（委任状 155 名を含む）．総会后，東北大学工学部電子情報システム・応物系 101 大講義室において，株式会社アイティファームの中田篤氏が「IT とベンチャーキャピタル」という演題で講演を行い，盛会のうちに終了した（参加者約 260 名）．その後，市内ホテルで行われた懇親会には 23 名が参加し，親交を深めた．

平成 17 年度東北支部活動報告

(1) 支部総会

平成 17 年 4 月 27 日，東北大学工学部，参加者 182 名（委任状 167 名を含む）．

(2) 役員会等の開催

役員会 1 回（平成 18 年 4 月 21 日）

幹事会 1 回（平成 18 年 3 月 16 日）

(3) 電気関係学会東北支部連合大会の企画

- 8 月 25 日～26 日，岩手大学
- 特別講演：「奥州平泉と源義経」

大矢邦宣 氏 (平泉郷土館 館長)

- 一般講演：346件，参加者数：延べ650名，論文集売上数84冊
- 広告掲載企業：96社，賛助企業数：9社

(4) 研究講演会開催 5回

第319回(平成17年4月27日(水))(於 東北大学工学部)

将来のAVとITについて

山口忠博 氏 (パイオニア株式会社 常務取締役)

参加者数：約270名

第320回(平成17年5月20日(金))(於 東北大学工学部)

QoS Route Selection in Communication Networks

Dr. Krishnaiyan Thulasiraman (University of Oklahoma)

参加者数：約30名

第321回(平成17年10月24日(月))(於 秋田大学工学資源学部)

言葉と文化の壁を乗り越えて - 中国における日本語教育と情報社会の現状 -

王秀文 氏 (大連民族学院大学)

参加者数：約90名

第322回(平成17年12月2日(金))(於 東北大学工学部)

Extremal graphs with no disconnecting matching

Prof. Andrzej Proskurowski (オレゴン大学)

参加者数：約50名

第323回(平成18年1月13日(金))(於 岩手大学工学部)

ユビキタスコンピューティング@ホーム

椎尾一郎 氏 (お茶の水女子大学理学部情報科学科)

参加者数：約50名

(5) 研究会開催 5回

第1回研究会(平成17年12月5日~6日)

秋田大学，発表16件，参加70名

第2回研究会(平成18年1月12日)

八戸工業大学，発表17件，参加40名

第3回研究会(平成18年1月13日)

岩手大学，発表26件，参加75名

第4回研究会(平成18年1月14日)

日本大学工学部，発表13件，参加57名

第5回研究会（平成18年3月17日）

山形大学，発表56件，参加92名

(6) 学生奨励賞の贈呈 10名

大澤 博 （弘前大学）

佐々木 大輔（八戸工業大学）

小岩 裕介 （岩手大学）

高橋 真理央（秋田大学）

梅木 智光 （鶴岡工業高等専門学校）

芳賀 公範 （山形大学）

佐々木 愛 （東北大学）

村田 友也 （東北工業大学）

佐藤 彰洋 （仙台電波工業高等専門学校）

三十尾 直樹（会津大学）

(7) 支部奨励賞の贈呈 4名

佐藤 充 （秋田大学）

明珍 甲太（秋田大学）

宮本 篤志（東北大学）

渡邊 康広（東北大学）

(8) 支部野口研究奨励賞の贈呈 1名

住井英二郎（東北大学大学院情報科学研究科 / 助教授）

(9) 支部だより発刊 4回

(10) 共催 2回

電子情報通信学会東北支部主催講演会「知能と計算」

平成17年11月11日，秋田大学工学資源学部

映像情報メディア学会東北支部主催講演会「これからの放送サービス」

平成18年3月10日，かんぼヘルスプラザ仙台

(11) 後援 1回

東北大学情報シナジーセンター開放講座

平成17年12月26日～27日，東北大学創造工学センター

(12) 協賛 1回

平成17年度グリッド講演会

平成17年11月14日，たざわこ芸術村

平成18年度役員（*は新役員（含再任））

支部長 牧野 正三*（東北大）

監事 菊地 正衡*（NTTデータ東北）

庶務幹事 佐藤 義郎（NTTデータ東北）
鈴木 基之*（東北大）

会計幹事 斉藤 文雄*（富士通）
福土 将（東北大）

広報幹事 岡 敏幸（日立東日本ソリューションズ）
北形 元*（東北大）

評議員 西関 隆夫*（東北大）、水木 敬明*（東北大）、
菅谷 至寛（東北大）、和泉 勇治*（東北大）、
小野口 一則*（弘前大）、苫米地 宣裕（八戸工業大）、
大窪 嘉壽*（青森公立大）、西田 眞*（秋田大）、
小澤 一文*（秋田県立大）、李 仕剛（岩手大）、
布川 博士*（岩手県立大）、後藤 源助*（山形大）、
木下 哲男（東北大）、小島 正美*（東北工業大）、
岩本 正敏*（東北学院大）、千葉 慎二（仙台電波工高専）、
齋藤 寛*（会津大）、阿部 健一*（日本大）、
山本 敏孝*（日本電気）、秋山 正史（NEC ソフトウェア東北）、
小田島 達郎（日本アイ・ピー・エム）、
中島 伸*（東芝ソリューション）、
瓜生 広仁*（富士通東北システムズ）

平成18年度事業計画

(1) 支部総会

平成18年5月10日、東北大学工学部（上記実施済）

(2) 役員会等

役員会 1～2回程度

幹事会 1～2回程度

(3) 電気関係学会東北支部連合大会、8月31日～9月1日、秋田大学

(4) 講演会 10回程度

(5) 研究会 5回程度

(6) 学生奨励賞の授与 10名程度

- (7) 支部奨励賞の授与 5名程度
- (8) 支部野口研究奨励賞の授与 1名程度
- (9) 支部だよりの発刊 4回

1.2 平成 18 年度電気関係学会東北支部連合大会開催のご案内 (記事通番 06-02)

詳しくは <http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/> を参照ください。

- 期日:
平成 18 年 8 月 31 日 (木), 9 月 1 日 (金)
 - 31 日 (木)
午前：一般講演，製品カタログ展示会 午後：一般講演，製品カタログ展示会，特別講演会 夜：懇親会
 - 1 日 (金) 午前：一般講演，製品カタログ展示会 午後：一般講演，製品カタログ展示会
- 会場:
秋田大学工学資源学部
秋田市手形学園町 1 - 1
- 主催:
電気学会・電子情報通信学会・照明学会・日本音響学会・映像情報メディア学会・情報処理学会・電気設備学会 (各東北支部)・IEEE SENDAI SECTION
- 講演内容:
各専門分野で最近行った研究の発表，各専門分野で最近行った工事報告，現場実験報告，新製品の紹介等。
 - 講演者は主催学会会員に限ります (入会手続き中を含む)。
 - 講演時間は 1 件 15 分 (発表 12 分 + 質疑応答 3 分) とします。(予定)
 - 使用言語は，日本語または英語のこと。
 - 発表用の OHP および PC プロジェクタを各講演室に準備します。(OHP についてはお問い合わせ下さい)
- Student Session について:
[目的及び趣旨] 電気・情報系に学ぶ学生・大学院生の国際性の育成とプレゼンテーション技術の向上のため，英語により予稿を準備し，発表にあたっては学生どうし

で切磋琢磨しあうセッションを設ける。

[発表資格] 高専生及び大学生・大学院生(後期課程含む)

[発表方法] 日本語又は英語

[テーマ] 連合大会を構成するすべてとし、特定しない。

- 論文集:

発表者には、大会当日受付にて配布します。郵送による購入を希望される場合は、連合事務局までお申し込み下さい(1部3,000円、郵送料別)。

- 特別講演会:

[日時] 平成18年8月31日(木)(時間の詳細は追ってお知らせいたします。)

[場所] 秋田大学工学資源学部

[講師] 未定

[演題] 未定

聴講費無料、事前申し込み不要

- 懇親会:

[日時] 平成18年8月31日(木)(時間の詳細は追ってお知らせいたします。)

[場所] 秋田ビューホテル

[会費] 一般:5,000円、学生:3,000円(予定) (申し込みは当日大会会場で受け付けます。)

- 電子ジャーナル:

本年度は、大会開催後に、科学技術振興機構のJ-STAGEによって、ご講演いただいた原稿のインターネットでの公開を予定しております。すべての著者の方は、原稿がインターネットで公開されることをあらかじめご了承下さい。万が一、特段の理由により非公開を希望する場合は、連合事務局までご連絡下さい。

- 申込・問合せ先:

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05

東北大学工学部電気情報系内

電気関係学会東北支部連合事務局

TEL/FAX:(022)795-7187

e-mail: rengojimu@ecei.tohoku.ac.jp

2 会告

過去に連絡した研究講演会のご案内を掲載します

2.1 第 324 回研究講演会開催のご案内 (記事通番 06-03)

- 日時：平成 18 年 5 月 10 日 (水) 14:40 ~ 16:10
- 会場：東北大学工学部電子情報システム・応物系 101 大講義室
- 講師：中田 篤 氏 (株式会社アイティーファーム 取締役)
- 演題：IT とベンチャーキャピタル
- 要旨：
IT 産業におけるインキュベーション型ベンチャーキャピタルの存在意義をその役割、機能をベースに解説する。さらに、近年はどのような IT 技術がベンチャーキャピタルの資金を得て起業しているかを実際の技術を例に紹介する。
- 問合せ先：
情報処理学会東北支部庶務幹事
水木敬明 (東北大学情報シナジーセンター) tm-ipsj@rd.isc.tohoku.ac.jp

2.2 第 324 回研究講演会開催報告 (記事通番 06-04)

- 日時：平成 18 年 5 月 10 日 (水) 14:40 ~ 16:10
- 場所：東北大学工学部電子情報システム・応物系 101 大講義室
- 演題：IT とベンチャーキャピタル
- 講師：中田 篤 氏 (株式会社アイティーファーム 取締役)
- 講演報告：講師の中田篤様より、はじめに、ベンチャーキャピタルについての解説があり、特に、ベンチャーキャピタルの系列による原資や投資内容の違い、あるいは投資プロセスの解説、さらにデューディリジェンス (DueDiligence) の重要性が説明された。次に、インキュベーション型ベンチャーキャピタルの存在意義とその役割・機能についての解説があり、初めて起業する技術者にとって、インキュベーション型のベンチャーキャピタルのメリットが極めて高いことが説明された。最後に、具体的に IT 産業におけるどのような IT 技術がベンチャーキャピタルの資金を得て起業しているかについて、実際の技術を例に紹介された。

本講演では、初めて起業しようと考えているIT技術者が、どのようなプロセスにより「Exit」に至ることができるかについて、具体的なIT技術をまじえてのとてもわかりやすい解説であったため、参加者は極めて高い興味をもって熱心に聴講しており、講演後も参加者から活発な質疑があった。

- 参加者：約 260 名
- 報告者：水木敬明
東北大学情報シナジーセンター・ネットワーク研究部
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

2.3 第 325 回研究講演会開催のご案内 (記事通番 06-05)

- 日時：2006 年 7 月 7 日 (金) 15:40~17:50
 - 場所：岩手大学工学部 17 番教室 (〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4 - 3 - 5)
- 講演 1
- 講師：大蒔和仁 氏 ((独)産業技術総合研究所 研究コーディネータ)
 - 演題：「産総研におけるオープンソースソフトウェア開発状況と組み込み系への適用可能性について」
 - 概要：産総研で行っている組み込み機器関連の技術開発の話題を提供する。センサー制御に使われている分散オブジェクト指向言語、可搬型 Linux、ロボットプロジェクトなどについて講演する。
- 講演 2
- 講師：平島 茂 氏 ((株)日立アドバンスデジタル 横浜本部 本部長)
 - 演題：「組み込み分野企業の最前線」
 - 概要：組み込み機器のソフト・ハード開発を主業務とするエンジニアリング会社における組み込み機器開発の状況を報告する。カーナビなどの車載機器、携帯電話、デジタルテレビ・DVDレコーダといったデジタル家電機器の開発現状と、教育機関への期待などについて講演する。
- 問合せ先：
氏名： 李 仕剛
住所： 〒020-8551 盛岡市上田 4 - 3 - 5
所属： 岩手大学工学部情報システム工学科
電話番号、FAX 番号： 019-621-6464

E-mail: li@cis.iwate-u.ac.jp

3 東北支部カレンダー

デジタル支部だより発行予定

212号(2006年9月末日発行予定)

213号(2006年12月末日発行予定)

214号(2007年3月末日発行予定)